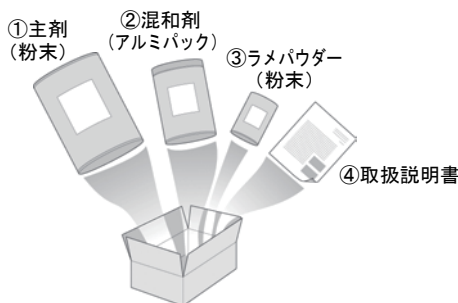


ご使用前に

※本製品はセメント系目地材ではありません。セメント系目地材と施工方法が異なりますので、施工される前には、必ず本書をお読みください。

●梱包内容

- ①主剤（粉末）2kg
- ②混和剤（アルミパック）
- ③ラメパウダー（粉末）
- ④取扱説明書



●適用範囲

水掛かりのない内装壁床（床については駅構内等の重歩行箇所は除く）

●適用タイル

- ・施釉平面内装壁床タイル
 - ・ガラスタイル
 - ・石材（ポリッシュ仕上げ面状）
- ※必ずシーラー処理をしてください

●適用不可タイル

- ・粗面・石面・筋面のような凹凸のあるタイル・石材
- ・ノンスリップ床タイル
- ・貫入タイル
- ・表面の吸水が高いタイル

●適用目地幅

2mm から 8mm まで

●標準使用量

目地幅 2mm、タイル厚 5mm

〔10角タイル〕約1㎡/箱 〔25角タイル〕約1.5㎡/箱

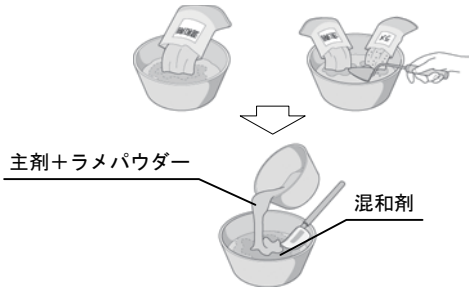

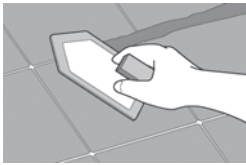




目地幅 5mm、タイル厚 8mm

〔300角タイル〕約6㎡/箱 〔200角タイル〕約4㎡/箱 〔150角タイル〕約3㎡/箱 〔100角タイル〕約2㎡/箱

使用上の注意

- セメント系目地材ではありません。セメント系目地材とは大きく異なり、硬化が早く目地残りしやすい性質がありますので、標準施工方法（特に3. 拭き取り）をよく読んでから施工してください。
- 水掛かりのない場所でご使用ください。
- 駅構内等の重歩行箇所は避けてください。
- 目地幅を 8mm 以上取るとひび割れが発生します。
- 石材に使用する場合は必ず側面と裏面にシーラー処理をしてください。
- タイル張り付け材が充分硬化したことを確かめてから目地詰めを行ってください。
- セメント系目地材ではありませんので酸洗いはできません。
- 水拭きで除去できない目地材は、無水エタノールで除去してください。
- 拭き取りの際、スポンジにラメパウダーが付着しますので、パールブライト用にスポンジを準備していただくことをお奨めします。
- 多量の水を使つての拭き取りはお避けください。硬化が遅くなり、目地割れの原因になります。
- タイル張り付け材が充分に硬化したことを確かめてから目地詰めを行ってください。
- 乾燥硬化タイプの目地材です。季節や条件にもよりますが、3日程度の養生が必要です。
目地材が硬化する前に養生シートをされますと硬化が遅くなりますので、必ず目地材が硬化してから養生シートを掛けてください。
- 表面を硬いブラシ等でこすりますと目地材の表面が傷つきますのでご注意ください。
- セメントなど指定の材料以外のものは絶対に混ぜないでください。

標準施工方法

<p>1. 混練 容器に混和剤（アルミパック）をすべて入れてください。混和材を入れた容器とは別の容器に主剤（粉末）とラメパウダーを入れ、よくかき混ぜてください。 主剤とラメパウダーが混ざりましたら、混和剤が入った容器にラメを混ぜた主剤を添加して均一になるまで充分混練してください。</p>		
<p>2. 目地詰め 均一に混練されたらすぐに目地詰めを行ってください。ゴムゴテでしっかりと押さえて詰めてください。しっかり押さえないとピンホール等の原因になります。目地詰めと拭き取りは1㎡毎に行ってください。なお、混練した目地材は<u>20分以内</u>に使い切ってください。</p>	<p>アートモザイクの場合</p> 	<p>100角以上壁タイル、床タイルの場合</p> 
<p>3. 拭き取り 拭き取りは目地詰め後、<u>10分以内</u>に行ってください。時間が経つと水での拭き取りが困難になります。軽く絞ったスポンジで目地詰めした範囲を軽く撫でてください。水が多すぎると硬化が遅くなり、目地割れの原因になりますのでご注意ください。また、スポンジを強く押し付けると目地部の目地材も取れてしまいますのでご注意ください。全体が白っぽくなりましたら、スポンジをきれいに洗い、固く絞ってください。全体がきれいになるまで繰り返し拭き取りを行ってください。スポンジは常にきれいに拭き取ってください。</p>		
<p>4. 仕上げ 目地材表面が少し硬化したら、水で濡らして固く絞ったきれいな雑巾等で目地部周辺を清掃してください。タイル表面にラメが残る場合があります。水拭きで取れない目地材は無水エタノールを使ってお取りください。ゴム手袋を必ず着用してください。なお、目地押さえは行わないでください。</p>		

取り扱い上の注意

- 火気のあるところでは使用しないでください。
- 保管は直射日光を避けた冷暗所で保管してください。混和剤は0℃以下にしないでください。
- 施工は気温5℃以上で行ってください。
- 皮膚に付着した場合はすぐに拭き取り、石鹼水で洗い落としてください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 換気をよくして作業してください。
- 詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシートをご請求ください。

ニッタイ工業株式会社

<https://www.nittai-kogyo.co.jp>

